

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第12期第3回美住リサイクルショップ運営委員会全体会				
開催日時	令和3年1月5日(火曜) 13:15~15:15				
開催場所	美住リサイクルショップ活動室				
出席者 及び欠席者	●出席者 (委員) 田浪政博・上村麻弓・関根恭江・松田 潔・佐藤 斉・ 中野康子・篠原 勇・河名君子・池本悦子・塩野和枝・ 田原久子・伊藤鉄雄・大澤加壽子・若山 操 (市事務局) 木下係長・幸野・新井 ●欠席者 吉川隆一・藤井千泉・奥 朋恵				
傍聴の可否	可	傍聴不可の場合はその理由		傍聴者数	なし
会議次第	1. 開会 2. 報告事項 (資源循環部) 3. 報告事項 (運営委員会) 4. 今後の予定 5. 検討事項 6. 確認事項 7. 閉会				
問い合わせ先	ごみ減量推進課長 星野 邦治 (内線2621) 事業係長 木下哲一 (内線2622) 電話番号 042-393-5111 ファックス番号 042-391-5847				
会 議 経 過					
司会・松田 1. 開会 ○美住リサイクルショップ運営委員長挨拶 ○ごみ減量推進課事業係長挨拶  2. 報告事項(資源循環部) ・再生家具フェア(幸野) 日程: 1月23日(土)~1月30日(土) 再生家具のみのフェアを開催。運営委員さんの手伝いは必要なし。 ※コロナ禍のこの様な状況では、中止もあり得る。 小物の準備は行わないので、運営委員の手伝いなし。  ・市報(新井) 市報3月1日号の原稿は1月8日締切、市報3月15日号の原稿は1月25日					

締切。生ごみダンボールコンポスト講習会を掲載予定。

### 3. 報告事項（運営委員会）

- ・生ごみダンボールコンポスト講習会（篠原）

日時：12月19日（土）午後1時30分～午後3時

担当委員：田浪・篠原

当日は4名の参加があり、人数は少ないが活発に質疑応答を行った。

行政（事務局）が講習会の様子を撮影。

### 4. 今後の予定

- ・衣類・陶器引き取り

日時：令和3年1月10日（日）午前10時～正午

担当委員：関根・松田・篠原・佐藤・河名・中野

サブ委員：奥・若山

（運営委員の意見）

1月7日にコロナ緊急事態宣言が発令される見込みである。市報に掲載済みであるが、緊急事態宣言が発令された場合の行政の対応を教えて欲しい。

運営委員会で状況を踏まえた議論をしてほしい。

受付状況は全ての申込枠が埋まった。受付開始直後は一斉に申込があるが、全ての枠が埋まるのには少し時間がかかった。断った人も数人いる。なお、持ち込み件数を事前に伝える人もいるが全員ではない。なお、申込枠が全て埋まった場合は市のホームページにアップする。

今まで議論してきた方針をもとに進めるが、まだ意見があれば言ってほしい。

前回、来場者に衣類をハンガーにかけてもらう意見があったが決定していない。受付にケースを用意して持参者に衣類をハンガーにかけてもらう、陶器をケースに入れてもらうなど接触を防ぎ、72時間置いてから販売すれば感染防止できる。

ハンガーラック、ケースを事務局で用意する。取り扱う時は手袋をはめて感染対策をとることにする。

申込者以外の方が来場した場合はトラブルにならないように事務局が確認して持ち帰ってもらうことにする。駐車場と受付入口にその旨の看板を用意する。

本会議終了後、当日当番の委員で打ち合わせをする。シミュレーションを行って問題があれば補っていく。1回やってみて、次回の運営委員会で報告し、来月以降の引き取りに反映する。

従来通りに受付件数は集計する。

（事務局の意見）

屋外、検温、3密にならないように対策を講じるが、市の方針で中止になることもあり得る。

今年度は毎月市報15日号に掲載できるが、来年度からは2か月毎の掲載になる。

- ・ダンボールコンポスト講習会

日時：3月27日（土）午後1時30分～午後3時

担当委員：田浪・篠原

- ・おもちゃの病院

日時：1月25日（月）午前10時～正午

担当委員：上村・吉川・大澤

前回トラブルがあったので、今回から受け渡しは運営委員が立ち合い、おもちゃの確認を行う。

新型コロナウイルス感染防止で、市の対応が発生した場合は担当者に連絡する。

・来年度事業計画

運営委員会終了後に開催する。

先月の役員会で内容を確認。一部修正の上、本会終了後に篠原副委員長から説明する。

※2月の運営委員会終了後に内容について話し合う。

## 5. 検討事項

### (1) フリーマーケット開催

日程：3月7日（日）

内容：出展者の人数（15区画予定）を減らして開催。（屋内イベント・減農薬野菜販売・模擬店なし）

担当：関根・上村・伊藤・中野・奥・若山

検討内容：来場者（不特定多数の人）に対する感染対策はどうするか。申込制（3密にならない方法）にするか、入場制限方法はどうするか。

当日、不特定多数の来場者に対する感染予防対策が問題である。現在市報の掲載を保留しているので、開催方法を検討したい。

（運営委員の意見）

この時期に自宅にある不用品の処理に困っている人がいる。使い回しするという主旨から開催する考えもある。コロナ禍の今こそやるということもある。整理券の発行を考えるのもよい。

整理券の発行までして開催する必要があるのか。とんぼ市の「ゆずります・ゆずってください」を拡大する方法もある。

衣類の引き取り後、72時間置くことになっている。フリーマーケットは矛盾することにならないか。

屋外で飲食を伴わないイベントや入場制限をして開催するイベントはある。

フリーマーケットは一旦中止して、「夢ハウスまつり」の開催に向けて時間をかけるのがよい。

（結論）

今回は、コロナ禍の現状を踏まえ、フリーマーケットは「中止」とした。

### (2) ごみ講座（オンライン講演会）

日時：3月13日（土）午前10時～

定員：リモート10名・会場10名 計20名

内容：講師は千葉一枝氏、テーマは「修活」。

会場：市民スポーツセンター大会議室

検討内容：実施方法案協議、活動委員、本番を想定した作業（端末を使用した講師及び運営委員の確認）、参加者接続確認作業（接続確認、ルール説明等）

12月15日に市情報政策課と打ち合わせを行い、運営委員3名（上村・佐藤・

伊藤)・事務局2名(木下・幸野)が出席。

1 2月16日スポーツセンター大会議室で、リモートテストを開催。運営委員2名(上村・伊藤)・事務局2名(木下・幸野)で行った。

(運営委員の意見)

市情報政策課との打ち合わせ、スポーツセンター大会議室でのリモートテストを行い、通信環境を確認した。パソコン、スマートフォンで参加できる。

講師の千葉氏と開催について打ち合わせをする。なお、千葉氏から「修活」テーマは、今回で最後にしたい話があった。1月末か2月初めに打ち合わせ予定。出席者は、上村 池本、若山、大澤の4名で行う。

講師の千葉氏を含めて、本番を想定したリモートテストをスポーツセンター大会議室で行う。出席者は、上村 佐藤、篠原、塩野、池本、伊藤、若山、大澤とするが、運営委員全員に案内メールを出す。

日程は、パソコン貸出、会場確保を確認してから決める。なお、講習会オンライン参加者への事前テストは2月22日以降を予定。

講師料予算の確認を行った。

### (3) 夢ハウスだより (発行2月15日号)

2月3日(水)納品予定

検討内容:紙面内容、印刷スケジュール

新任の委員は初めてとなるので概要を説明。

事務局への最終校正提出は、1月18日。

印刷スケジュール表(1月26日~1月30日の間)を回覧し、参加できる人は参加日を記入する。

## 6. 確認事項

・衣類・陶器引取り

日程:2月14日(日)

担当委員:田浪・関根・吉川・松田・上村・佐藤・篠原・塩野・河名・中野・池本・田原・藤井・伊藤・大澤・奥・若山

実施方法と出席者は、1月の実施結果を受けて、次回の運営委員会で決める。

## 7. 閉会